

■ TOPICS :

1. ごあいさつ
2. 次世代地域リーダー育成プログラムのこと
3. フィールドワークや「ぎふフューチャーセンター」について
4. 次世代地域リーダー育成プログラム 上級段階科目の取り組み
5. 行事案内

1. ごあいさつ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます、ようこそ岐阜大学へ！

在学生の皆さん、新年度も頑張ってください！

このCCSCニュースは岐阜大学の「地域協学センター（Center for Collaborative Study with Community）」で行われている活動について、学生記者が取材した記事を配信しているニュースレターです。タイトル帯が緑色の記事は、学生記者の書いた記事です。

今回は年度初めなので、まず教員からセンターのあれこれを説明させていただきます。学生さんと関係の深い「次世代地域リーダー育成プログラム」のこと、それから昨年度に行われた実際の活動をいくつかご紹介します！履修登録の時期だと思しますので、参考にさせていただきますと嬉しいです。（地域協学センター 塚本）

2. 次世代地域リーダー育成プログラムのこと

「ぎふ次世代地域リーダー」称号授与

レポート・面接審査

30時間以上の地域協学センター・学部等との協働活動

「次世代地域リーダー育成プログラム
〔地域・教育・環境・グローバル〕リーダーコース」修了
(修了証交付)

「次世代地域リーダー育成プログラム
(産業リーダーコース)」修了
(修了証交付)

次世代〔地域・教育・環境・グローバル〕リーダー
育成科目群
上級段階4単位

次世代
産業リーダー
育成科目群
上級段階2単位

産業リーダーコース
必修プログラム

企業向け
成果発表会

サマースクール

企業見学会

所定の8単位以上を修得すると上級段階へ
(※履修登録に加えて登録申請が必要)

〔地域・教育・環境・グローバル〕
リーダーコース

産業
リーダーコース

初級段階（地域志向科目群2単位は選択必修）

地域志向科目群

地域活動科目群
(地域ボランティア)

地域実践科目群
(地域インターンシップ)

「次世代地域リーダー育成プログラム」というのは岐阜大学で全学的に展開している教育プログラムです。

この教育プログラムは「地域（岐阜）を知り」「地域（岐阜）の課題を見つけ」「地域（岐阜）の課題解決に向けて行動できる」人材の育成を目指しています。初級段階にある「地域志向科目群」からは全学生が卒業要件として2単位修得しなければなりません。

他にも、ボランティア活動を講義の一端にしている「地域活動科目群」、インターンシップを単位化している「地域実践科目群」が用意されています。これらの科目群から、所定の8単位以上を修得すると上級段階科目の履修が可能になります。（模式図参照）

上級段階科目では、現実の課題に対して、提案だけではなく実際に企画を立てて実行します。チームを組んで一つの企画を実施するのは、ちょっと大変ですが結構楽しいと思います。

皆様の積極的な参加をお待ちしています。興味を持たれた方は地域協学センターまでお問合せください。（塚本）

3-1. フィールドワークや「ぎふフューチャーセンター」について

初級段階科目の中でも、座学だけでなくいろいろな活動を実施しています。昨年度末の活動として、地域協学センターで開講している2つの地域活動科目でお世話になっているフィールド、岐阜市達目洞（だちぼくぼら）での活動と、「フューチャーセンター入門」（地域志向科目群）の受講生たちも参加する「ぎふフューチャーセンター」を紹介します。（塚本）

3-2. 2022年1月15日 達目洞（だちぼくぼら）自然保全活動（地域活動科目群）

全学共通教育科目の「人と自然のかかわりから見た岐阜（実践）」と「現代環境学(ESD実践研究)」の受講生、環境サークルの学生達が達目洞自然の会のご指導のもと、金華山西山麓に位置する達目洞（だちぼくぼら）でフィールドワークを行いました。

前日の雪の影響で地面が凍結しており、当初の予定通りいかないこともありました。北アメリカ原産の外来種であるセイタカアワダチソウの駆除、コナラの木の伐採、沼地および用水路の清掃をそれぞれグループに分かれて実施しました。



☞水路に入ってカササゲを除去



☞カヤネズミの巣を発見！
コナラの枝落とし作業☞



参加した学生からは、「セイタカアワダチソウとススキを見分けることが大変だったけど、綺麗にできて心もスッキリした。」「雪が残っていてとても寒かったけど、おかげで珍しい植物の生態を観察することができて良かった。」等の素敵なコメントをいただきました。

私は、セイタカアワダチソウの駆除をお手伝いしましたが、まだ枯れていない雑草は大地にしっかり根を張っており引き抜くのがとても大変でした。しかし、学生と自然の会の方々が協力して作業したことにより、実施前後で見違えるほど綺麗になり、やりがいを感じることができました。（工4・南谷）

3-3. 2022年1月17日 ぎふフューチャーセンターの開催



☞色々な意見を出し合って集約する

中部電力と地域協学センターの共同開催のぎふフューチャーセンターに参加しました。「ぎふフューチャーセンター」とは、様々な人々が集まる対話の場の事です。

今回のテーマは、「中部電力の強みを活かして地域課題の解決策を考える」です。全二回のうちの二回目で、一回目ではくらしの中で感じる地域課題について考えていました。

私たちのグループでは、地域の課題は交通であると設定しました。具体的な解決策に落とし込む過程において、様々なアイデアが乱立することになり、議論の軸がぶれることがありましたが、そういった際には社会人の方からアドバイスをいただきました。

課題解決をする際には、まず前提条件をととのえておくことが大切、という事を学びました。

最終的に、大学生ならではの柔軟な発想と、社会人ならではの視点を活かして議論を進める事が出来、あいのりサービスという具体的な提案に落とし込むことができました。

今回学んだ、課題解決の思考プロセスを、就職活動や研究活動にうまく活かしていきたいです。（自M2・新家）

【今回のFCまとめ】

A班：停電しても電気を使いたい！（EV車の活用など）

B班：愛乗り♡（渋滞緩和に向けた多様なアプローチ）

C班：災害時の情報提供（張り巡らされた電柱の活用など）



☞意見をまとめて最後に発表

4-1. 次世代地域リーダー育成プログラム 上級段階科目での取り組み

所定の8単位以上を修得した学生が履修申請をすると、上級段階科目の履修が認められます。上級段階科目では大きなテーマしか与えられません。そのテーマに合わせて自分たちで何ができるか、課題を整理し解決策を考え、対応する企画を何か一つ実施します。新型コロナの影響でなかなか地域に入って企画することが難しい状況が続いていますが、それぞれのチームでできることを考えました。

2021年度は地域リーダーコースと教育リーダーコースの上級段階科目が開講され、1年を通じた取り組みについて合同成果発表会が行われました。(塚本)

4-2. 2022年2月16日 上級段階科目 合同成果発表会

①地域リーダーコース

(八百津町チーム・海津市チーム)

地域リーダーコースでは、八百津町と海津市のテーマにそれぞれ2チームが取り組んでいました。

八百津町での里山体験プログラムでは、地域資源を活用するという目的で小学生を対象に、木材加工体験を通して森林保全を考えるきっかけとしたり、里山の中で昼食や遊びを自分たちで生み出すというユニークな活動が計画されていました。

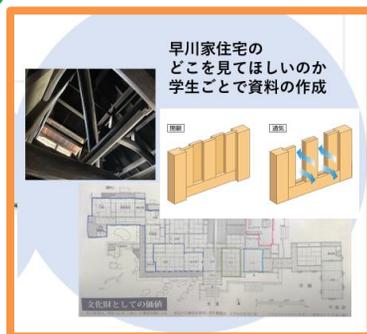
また、海津市の国指定重要文化財「早川家住宅」の活用に取り組んだグループからは、コワーキングスペースとして利用することで地域のアンテナショップとしたり、「早川家住宅」の歴史を知った後に思い出を残すために和菓子を作るという興味深い活動が企画されていました。



八百津町Aチーム発表中
Bチーム木工サンプル



海津市Aチーム質疑応答
Bチーム見学見どころ



②教育リーダーコース

(小規模小学校・外国籍児童)

教育リーダーコースの上級段階科目は教育学部の専門科目です。山県市の小規模校、可児市の外国籍児童が在籍する小学校での実習では、ICTを活用した教育が普及していることや、日本語指導に配慮した環境が十分に整備されていることが報告され、教育現場の発展を驚きをもって聞くことができました。

こうした取り組みや広めた見聞を通して、今後も地域と協働した実践に取り組んでもらえることを期待しています。(教4・坂上)



山県市の小規模小学校の見学の様子 (2021年6月23日)

5. 行事案内

2022年度もさまざまなメニューを用意してお待ちしています。ぜひご参加ください！
○4月12日(火)、20(水)、27(水)昼休み：インターンシップ科目ガイダンス@全共棟28教室



CCSC 地域協学センター
Center for Collaborative Study with Community
国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学

ご意見・ご感想、お待ちしております！！

【連絡先】 ■TEL:058-293-3880

■mail: ccsc@gifu-u.ac.jp

■URL: <http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp/>